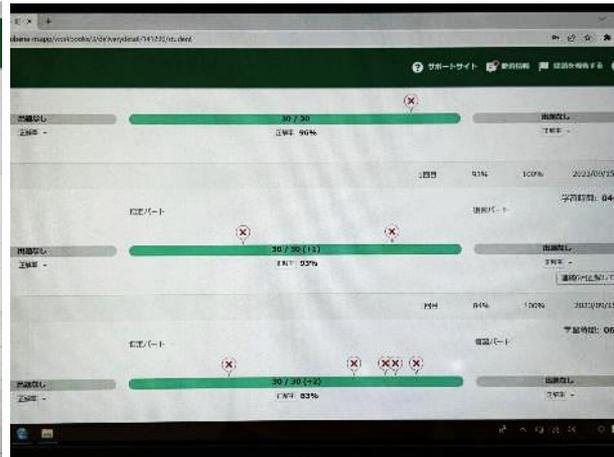


## リーディングDXスクール事業 【実践事例】

興本扇学園 足立区立扇中学校

【取組内容③】 AIドリルを利用した放課後補充教室の実施や長期休業中の課題への取り組みを行っている。



放課後補充教室や長期休業中の課題として、AIドリルを利用した。その際、生徒は自分のレベルに合わせた学習や、教師が配信した単元の学習により、授業の予習・復習に役立っている。生徒たちは、即時に解答が確認できるため、不正解だった問題を何度も解いたり、考えたりすることができる。また、正解だった問題に関しては、くり返し解くことで生徒の自信に繋がる。教員は、学習状況により配信内容を選択し、配信日時を予約できる。また、生徒の正答率を確認できるため、授業内で正答率の低い問題の復習ができ、つまづきのある生徒への声掛けを深めることができる。

タブレットを持ち帰ることにより、AIドリル以外にも、調べ学習（職業調べ、上級学校調べなど）での活用やデジタル教科書を使用し、英語の音声を確認しながら音読練習をしたり、音声入力が必要な課題を宿題として提出させている。教員は、生徒の学習の進捗状況を確認することができる。